



竹村石材新聞



いよいよ本格的な暑さの到来ですが、いかがお過ごしでしょうか。この度オファーをいただき、6月末に「墓じまいセミナー」の講演をいたしました。講師として、昨年も何度かお話している内容なのですが、未だになかなか慣れないものです(汗)。墓じまいへの



関心は高まる一方で、後半の質問コーナーでは次々と手が挙がり、締め挨拶もままならないうちにセミナーは終了しました。7月も講演をさせていただく予定ですので、

精一杯つとめたいと思っております。

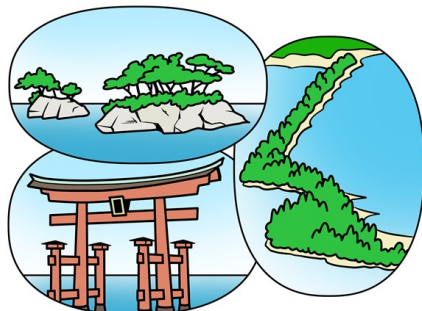
竹村石材新聞の過去記事はこちらでご覧になれます⇒
石材新聞配信希望の方は、下記アドレス脇田宛に件名をご記入のうえ、送信ください。takemura@jeans.ocn.ne.jp



知っていますか? 7月の記念日

●7月21日は「日本三景の日」です

日本三景観光連絡協議会が2006年に制定しました。日本三景は、江戸時代初期に儒学者 林春斎が著書『日本国事跡考』で「松島」「天橋立」「宮島」を「日本三景」と称したことに由来し、林春斎の誕生日にちなんで制定されました。いずれも国の特別名勝に指定され、1996年には宮島の厳島神社がユネスコの世界文化遺産に登録されました。



■発行者 : 竹村石材株式会社

脇田 大 (わきだ まさる)

河北郡津幡町生まれ。妻、息子3人、妻の両親の7人大家族。かつて長男・次男が所属していた野球チームのお父さん方とお酒を飲むことがもっぱらの楽しみです。



竹村公伸



脇田 大



竹村元成

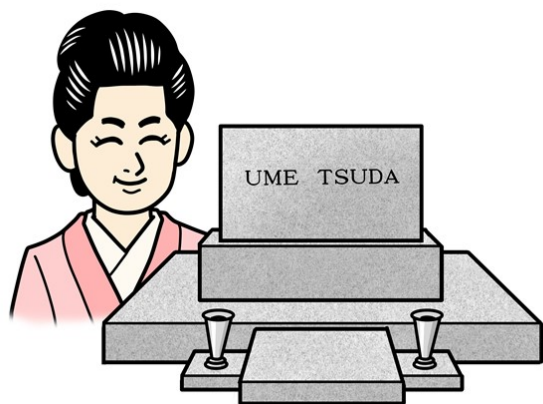
竹村石材株式会社
TEL: 076-241-0325
石川県金沢市寺町5-2-38



～お墓・仏事のミニ知識～



★ 5千円札の顔「津田梅子」のお墓



津田梅子は明治から大正にかけて日本の女子教育に尽力した教育家で、津田塾大学の創設者としても知られていますが、そのお墓が同大学の小平キャンパス敷地内にあることをご存じでしょうか？梅子はわずか6歳で「岩倉使節団」の一員となりアメリカへ留学しました。帰国後も女性の地位向上に尽力し、その後、現在の津田塾大学を創立。「墓は小平の新校地に建てて欲しい」と遺言しました。許可が下りず一度は青山に埋葬されたものの、後に遺族や卒業生などの要望で許可が得られて小平へ改葬されます。お墓正面はローマ字で「UME TSUDA」と彫刻されています。今も校舎から少し離れたグラウンドの奥で、静かに眠っています。

神事クイズ Q&A

知っているようで知らない神事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。

Q

「千本鳥居」で有名な京都府の伏見稲荷大社。
実際にある鳥居は何基でしょう？

- ① 約100基
- ② 約1,000基
- ③ 約10,000基

ヒント

すべて奉納されたもので、現在も増え続けていますので、かなりの数です！



まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。